

## 平成24年度 当初予算（一般会計）のポイント

平成24年度当初予算は、低迷する経済情勢や税収動向等を踏まえながらも、後期基本計画の初年度に当たり、第1次実施計画に基づくさまざまなハード・ソフト事業を展開していくため、積極的な予算編成としています。また、必要となる財源につきましては、財政調整基金など各種基金から繰入れを行うとともに、合併特例債などの特定財源の活用を図ります。

今後も、財政運営は更に厳しくなることが見込まれますが、第1次実施計画の事業推進を図りながら徹底した行財政改革による、「選択と集中」を基本姿勢に、暮らしの質を高める施策・事業の優先など、限られた財源を有効かつ適切に活用するとともに、「平成24年度行政経営の重点方針」に基づき、まちづくりの基本である、「市民力で地域力を高めるまちづくり」を推進し、地方分権時代にふさわしい持続可能な自治体経営を目指します。

なお、平成24年度の当初予算における留意事項を以下に示します。

### ★1 市民の暮らしの質を高め、自助・共助のさらなる強化を目指す

暮らしの質の向上を高める施策・事業など、限られた財源を有効かつ適切に活用するとともに、自助・共助のさらなる強化を目指した施策を推進する。

### ★2 後期基本計画スタートの年にあたり、年次目標の必達を図る

後期基本計画に位置付けた施策の推進に向け、第1次実施計画に示した年次目標の実現に向けた取り組みを全庁一丸となり取り組む。

### ★3 創意と工夫により最少の経費で最大の効果を上げる施策の推進

まちづくりの基本的な考え方である、「市民力で地域力を高めるまちづくり」の推進のため、全庁一丸となり創意と工夫により最少の経費で最大の効果を上げる施策に力を注いでいく。

**予 算 全 体 の 姿**  
【平成24年度 亀山市当初予算資料参照】

- ◆標準予算 17,037,174 千円(うち一般財源 13,891,743 千円)
  
- ◆政策予算 4,141,626 千円(うち一般財源 1,511,857 千円)  
　　<総合計画の基本施策体系別予算>
  - 1. 快適な都市空間の創造  
　　　　予算: 1,971,585 千円(うち一般財源 263,291 千円)
  - 2. 市民参画・協働と地域づくりの推進  
　　　　予算: 86,288 千円(うち一般財源 79,589 千円)
  - 3. 健康で自然の恵み豊かな環境の創造  
　　　　予算: 677,607 千円(うち一般財源 238,005 千円)
  - 4. 生きがいを持てる福祉の展開  
　　　　予算: 281,006 千円(うち一般財源 163,822 千円)
  - 5. 次世代を担う人づくりと歴史文化の振興  
　　　　予算: 881,028 千円(うち一般財源 539,877 千円)
  
- 行政経営  
　　予算 244,112 千円(うち一般財源 227,273 千円)

## 平成24年度 基本施策の大綱に基づく施策の推進

第1次総合計画の推進のため、後期基本計画・第1次実施計画に掲載した事業のうち、平成24年度に実施する主要事業を基本施策の大綱別に示します。

### <表の見方>

#### ◇ 事業の名称の記号

○：平成23年度以前からの継続事業

☆：平成24年度から実施する新規事業

#### ◇ 戦略プロジェクト番号

後期基本計画に位置付けた戦略プロジェクトについて、事業毎に該当する番号を記載

①【戦略プロジェクト1】まち守りプロジェクト

②【戦略プロジェクト2】まち磨きプロジェクト

③【戦略プロジェクト3】みんな健康プロジェクト

④【戦略プロジェクト4】子ども輝きプロジェクト

⑤戦略プロジェクトの推進力を高める取り組み

## 1 快適な都市空間の創造

平成24年度に実施する主要事業		戦略プロジェクト番号
○ 産業振興奨励事業	【商工業振興室】	
☆ 農業者育成支援事業	【農政室】	
○ 林業生産活動支援事業	【森林・林業室】	
☆ 都市計画見直し事業	【まちづくり計画室】	
☆ 亀山駅周辺再生整備計画策定事業	【まちづくり計画室】	②
○ 住宅リフォーム助成事業	【建築住宅室】	
○ 民間活用市営住宅事業	【建築住宅室】	
○ 地震対策・木造住宅補強事業	【危機管理室】	①
○ 都市計画道路整備事業（和賀白川線）	【まちづくり整備室】	
○ 都市計画道路整備事業（野村布気線）	【まちづくり整備室】	
○ 道路新設改良事業（椿世道線）	【まちづくり整備室】	
○ 道路新設改良事業（田村みずほ台線）	【まちづくり整備室】	
☆ 道路新設改良事業（南條1号線）	【まちづくり整備室】	
☆ 道路新設改良事業（道野12号線）	【まちづくり整備室】	
○ 橋梁耐震化補強事業	【まちづくり整備室】	①
○ 橋梁長寿命化修繕計画策定事業	【維持修繕室】	
○ 地域生活交通再編事業	【商工業振興室】	

## 2 市民参画・協働と地域づくりの推進

平成24年度に実施する主要事業		戦略プロジェクト番号
○ 地区コミュニティセンター充実事業	【市民相談協働室】	②
☆ 地域コミュニティのしくみづくり支援事業	【市民相談協働室】	⑤
☆ 市民活動応援事業	【市民相談協働室】	
○ ホームページ情報発信事業	【情報統計室】	

### 3 健康で自然の恵み豊かな環境の創造

平成24年度に実施する主要事業		戦略プロジェクト番号
☆ がん検診推進事業	【健康推進室】	③
☆ 予防接種費用助成事業	【健康推進室】	③
○ 三重大学亀山地域医療学講座支援事業	【健康推進室】	③
☆ 救急医療設備整備支援事業	【健康推進室】	③
○ 総合環境研究センター事業	【環境保全対策室】	
○ 新エネルギー普及支援事業	【企画政策室】	
○ 飛灰再資源化事業	【廃棄物対策室】	
○ ごみ溶融処理施設長寿命化事業	【廃棄物対策室】	
○ 森林環境創造事業	【森林・林業室】	①
○ 中山間地域等直接支払交付金事業	【農政室】	
○ 田園景観推進事業	【農政室】	②
○ 三重県衛星系防災行政無線更新整備事業（市）	【危機管理室】	
○ 三重県衛星系防災行政無線更新整備事業（消防署）	【消防総務室】	
○ 三重県消防救急無線デジタル化整備事業	【消防総務室】	

### 4 生きがいを持てる福祉の展開

平成24年度に実施する主要事業		戦略プロジェクト番号
☆ 図書館改修事業	【図書館】	
☆ 図書館情報システム導入事業	【図書館】	
○ 総合型地域スポーツクラブ育成事業	【文化スポーツ室】	④
○ 地域包括支援事業	【高齢障がい支援室】	
○ 地域生活支援事業	【高齢障がい支援室】	
○ 介護予防事業	【高齢障がい支援室、健康推進室】	③
○ 高齢者・障がい者（児）タクシー料金助成事業	【高齢障がい支援室】	
○ 障害者総合相談支援センター事業	【高齢障がい支援室】	
○ 福祉医療費助成事業（心身障がい者）	【保険年金室】	④
○ 福祉医療費助成事業（子ども）	【保険年金室】	

## 5 次世代を担う人づくりと歴史文化の振興

平成24年度に実施する主要事業		戦略プロジェクト番号
○ 空調機整備事業（小学校）	【教育総務室】	
○ 井田川小学校教室増設事業	【教育総務室】	④
☆ 亀山東幼稚園進入路等整備事業	【教育総務室】	
☆ 亀山東小学校整備事業	【教育総務室】	④
☆ 川崎小学校改築事業	【教育総務室】	④
☆ 白川小学校耐震改修事業	【教育総務室】	①
○ 少人数教育推進事業	【学校教育室】	④
○ 中学校給食実施事業	【学校教育室】	
○ 情報教育推進事業（小学校）	【教育研究室】	④
○ 情報教育推進事業（中学校）	【教育研究室】	
○ 学校図書館支援事業	【教育研究室】	④
○ 図書館子ども読書活動推進事業	【図書館】	④
○ 外国語指導助手配置事業	【学校教育室】	④
○ 個の学び支援事業（幼稚園）	【学校教育室】	
○ 個の学び支援事業（小学校）	【学校教育室】	④
○ 個の学び支援事業（中学校）	【学校教育室】	
○ 妊婦健康診査支援事業	【健康推進室】	
○ 放課後子ども教室推進事業	【生涯学習室】	④
☆ 民間保育所整備事業	【子ども家庭室】	④
☆ かめやま文化年事業	【文化スポーツ室】	②
☆ 屋根のない博物館創出事業	【歴史博物館】	②
○ 鈴鹿関跡範囲確認調査事業	【まちなみ文化財室】	
○ 伝統的建造物群保存修理修景事業	【まちなみ文化財室】	②
○ 亀山城周辺保存整備事業	【まちなみ文化財室】	②
○ まちづくり観光推進事業	【観光振興室】	②

行政経営

平成24年度に実施する主要事業		戦略プロジェクト番号
○ 行政情報システム事業（住民情報系）	【情報統計室】	
○ 行政情報システム事業（内部情報系）	【情報統計室】	
○ 地価調査・地番図整備事業	【税務室】	
☆ 家屋管理図デジタル化事業	【税務室】	
☆ 本庁舎設備等改修事業	【財務室】	

## 平成24年度に取り組む特徴的な施策について

平成24年度は、後期基本計画のスタートの年となることから、計画に掲げた施策の推進を図るとともに、次のような特徴的な施策に取り組みます。

### ◆1 都市の耐震性を強化

まち守りプロジェクト関連

平成23年3月に発生した東日本大震災により、これまでも増して安心・安全なまちづくりが求められる中、内陸都市である本市において地震災害に対する都市の耐震性を強化することが非常に重要です。

そこで、住宅や都市インフラ、公共建築物など都市全体の耐震性を高める取り組みを推進し、地震に強い都市を目指します。

特に公共建築物については、これまで耐震基準を満たさない施設の耐震化に取り組んでおり、平成23年12月末日現在の耐震化率は97.1%となっていることから、残る施設の耐震化を推進し耐震化率100%を目指します。

#### 特徴的な施策を推進する主な取り組み

住 宅	：地震対策・木造住宅補強事業
都市インフラ	：橋梁耐震化補強事業
公共建築物	：白川小学校耐震改修事業 国民宿舎耐震補強及び施設改修事業（公営企業会計）



## ◆2 まちの魅力の磨き上げと発信

まち磨きプロジェクト関連

古くより豊かな歴史文化を有する本市には、まち全体に多くの魅力ある資源があります。これらの資源をまちや各地域の魅力としてまちづくりに活かすとともに、次世代に継承することが必要です。

そこで、市民と行政が協働し魅力ある資源をさらに輝かせるための取り組みやその活動の拠点となる施設整備を推進するとともに、本市の魅力を幅広く発信していきます。

特徴的な施策を推進する主な取り組み	
都市整備	： 亀山駅周辺再生整備計画策定事業
景観形成	： 田園景観推進事業
歴史文化	： 屋根のない博物館創出事業 亀山城周辺保存整備事業 かめやま文化年事業
活動拠点	： 地区コミュニティセンター充実事業
魅力の発信	： まちづくり観光推進事業

## ◆3 市民の健康を支えるための積極的な支援

みんな健康プロジェクト関連

平成22年7月に加盟しました健康都市連合の考え方である健康都市の実現に向け、市民の健康を守り健康寿命を延ばすための取り組みが求められています。

そこで、市民の生涯を通じた健康づくりを支援するとともに、保健・福祉・医療が連携した取り組みを強化することで、疾病等の早期発見や早期改善につながる一体的な取り組みを推進します。

特徴的な施策を推進する主な取り組み	
保健	： がん検診推進事業 予防接種費用助成事業
福祉	： 介護予防事業
医療	： 三重大学亀山地域医療学講座支援事業 救急医療設備整備支援事業

◆4 すべての子どもたちを支える学びと育ちの環境づくり 子ども輝きプロジェクト関連

本市の特性や教育資源を最大限に活かしたきめ細かな教育への支援体制や子どもたちを取り巻く環境の変化に対応した学校環境の改善が必要となっています。また、子どもたちの健やかな育ちを支える保育環境の充実が求められています。

そこで、子どもたちの知・徳・体のバランスの取れた生きる力を育む取り組みや安心・安全・快適な学校施設の整備・改修を計画的に進めることで、すべての子どもたちの学びを支える環境づくりを推進するとともに、保育需要に応じたさらなる保育サービスや子育て支援の充実を図ります。

特徴的な施策を推進する主な取り組み	
教育	少人数教育推進事業 個の学び支援事業 外国語指導助手配置事業 井田川小学校教室増設事業 亀山東小学校整備事業
子育て	民間保育所整備事業 福祉医療費助成事業

◆5 多様な主体による自立した地域コミュニティ活動の促進 戦略プロジェクトの推進力を高める取り組み

自分たちが住む地域について自分たちで考え、責任を持って行動する地域コミュニティの取り組みを促進し、市内各地域の地域力をさらに向上させていく必要があります。

そこで、多様な主体による地域の包括的なしくみづくりに向けた取り組みを支援することで、地域コミュニティ活動を促進します。

特徴的な施策を推進する主な取り組み	
地域コミュニティのしくみづくり支援事業	

平成24年度 当初予算総括表

【歳入】

(単位:百万円・%)

	H24	H23	増減額	増減率
市税	10,407.5	11,127.2	△ 719.7	△ 6.5
うち固定資産税	5,869.8	6,561.5	△ 691.7	△ 10.5
地方交付税	1,259.0	829.0	430.0	51.9
国・県支出金	2,774.4	2,683.4	91.0	3.4
市債	2,873.7	1,780.4	1,093.3	61.4
うち臨時財政対策債	910.8	846.8	64.0	7.6
その他	3,864.2	3,465.0	399.2	11.5
うち財政調整基金繰入金	1,326.2	994.5	331.7	33.4
合 計	21,178.8	19,885.0	1,293.8	6.5

【歳出】

(単位:百万円・%)

	H24	H23	増減額	増減率
義務的経費	9,602.3	9,340.4	261.9	2.8
人件費	3,835.1	3,592.1	243.0	6.8
扶助費	3,010.0	2,999.7	10.3	0.3
公債費	2,757.2	2,748.6	8.6	0.3
投資的経費	3,797.0	2,784.3	1,012.7	36.4
その他	7,779.5	7,760.3	19.2	0.2
うち物件費	4,057.4	3,993.9	103.5	2.6
うち補助費	1,097.4	1,136.4	△ 39.0	△ 3.4
うち繰出金	1,931.9	1,847.1	84.8	4.6
合 計	21,178.8	19,885.0	1,293.8	6.5

平成24年度 歳入歳出予算の全体イメージ

予算は、対前年度6.5%の増

- ◆ 平成24年度当初予算（一般会計）は、対前年度6.5%の増加

(単位:百万円・%)

	H24	H23	H22	H21.6	H20
当初予算額	21,178.8	19,885.0	20,895.0	20,704.0	23,120.6
対前年度比	6.5	△ 4.8	0.9	△ 10.5	12.4

※ 平成21年度は当初が骨格予算のため6月補正後予算額

市税収入は、対前年度6.5%の減

- ◆ 景気の回復の兆しは見られるものの、市税収入は対前年度6.5%の減少なかでも固定資産税は、償却資産分の落ち込みが響き10.5%の減少

(単位:百万円・%)

	H24	H23	H22	H21.6	H20
当初予算額	10,407.5	11,127.2	11,760.7	13,497.6	14,527.6
対前年度比	△ 6.5	△ 5.4	△ 12.9	△ 7.1	16.0

※ 平成21年度は当初が骨格予算のため6月補正後予算額

普通交付税は、対前年度4億3,000万円(68.4%)の増、臨時財政対策債を加えると4億9,400万円(33.5%)の増

- ◆ 地方交付税のうち普通交付税は、市税収入の減少などにより、対前年度68.4%の増加となり、臨時財政対策債を加えると33.5%の増加

(単位:百万円・%)

	H24	H23	H22	H21.6	H20
当初予算額	1,969.8	1,475.8	1,380.5	1,190.2	770.8
普通交付税	1,059.0	629.0	419.0	454.0	303.0
臨時債	910.8	846.8	961.5	736.2	467.8
対前年度比	33.5	6.9	16.0	54.4	△ 17.1

※ 平成21年度は当初が骨格予算のため6月補正後予算額

義務的経費は、対前年度2億6,195万円(2.8%)増

- ◆ 人件費は、退職手当の増及び職員給料・職員共済組合負担金の増により約2億4,000万円(6.8%)の増
- ◆ 扶助費は、介護給付費の増により約1,000万円(0.3%)の増
- ◆ 公債費は、約800万円(0.3%)の増

投資的経費は、対前年度10億1,271万円(36.4%)増

- ◆ 投資的経費の増加要因は、主に和賀白川線整備事業、溶融処理施設長寿命化事業による増加

基金の有効活用

- ◆ 市税収入の減収分などに対して、財政調整基金約13億2,600万円、減債基金4億9,700万円、地域福祉基金2,505万円を活用  
庁舎建設基金は運用益のみ計上